

日電協24 技基第327号

平成24 年10 月19 日

「JEAC4111-2009 原子力発電所における安全のための品質保証規程」の  
実効的活動のためのワークショップ（平成24 年度コース 講習会）の開催について

（社）日本電気協会  
原子力規格委員会  
品質保証分科会

日本電気協会 原子力規格委員会 品質保証分科会では、原子力発電所の品質保証に関する活動をより実効的にするための、「JEAC4111-2009 原子力発電所における安全のための品質保証規程」のためのワークショップ（平成24 年度コース 講習会）を、平成24 年12 月14 日に開催いたします。

実効的QMS 推進に向けてワークショップは今年度で第六回を迎えることとなりました。今までの五回では、不適合管理や内部監査、設計管理という個別テーマを軸に良好事例の紹介とこれに関するディスカッションを中心に進めてまいりました。しかし、今年度は、福島事故に対する事故調査報告も出揃った状況にあり、これを受けて、何が今後のQMS の課題なのか、今後のQMS はどうあるべきかということテーマに、講演、プレゼンテーション、パネルディスカッションを行い、これからのQMS 構築のための契機となる場を提供したいと考えております。

また、パネラーと会場の参加者が今後の品質保証活動における疑問や問題点を互いに議論する全員参加型を指向し、原子力における品質保証活動の方向性がより明確になればと願っております。

なお、本ワークショップは、一般社団法人日本品質管理学会にご後援いただいております。添付する開催案内をご確認いただき、この機会にぜひ受講されますようご案内いたします。

以上

「JEAC4111-2009 原子力発電所における安全のための品質保証規程」の  
実効的活動のためのワークショップ（平成24 年度コース 講習会）開催案内

日 程：平成24 年12月14 日（金）10：00～17：00

場 所：BMT カンファレンスルーム有楽町 大会議室  
（東京都千代田区有楽町 1-7-1 有楽町電気ビル北館 6 階）  
・JR「有楽町駅」下車，日比谷口から徒歩1分

定 員：100 名

後 援：一般社団法人 日本品質管理学会

内 容：JEAC4111 に係る講習内容を，QMS の段階と関連付けし，次表に示す ～  
のコースに分類して，今回はコース の内容で講習を実施いたします。

コース	講習内容	範 囲
	JEAC4111 に基づく品質マネジメントシステムの運用に初めて関わる方を対象として，JEAC 4111 策定の基本となっている ISO 9001 とは何かを理解する。 注：一般 ISO 9001 研修機関のカリキュラムによる。 （研修機関開催コース 例：ISO 9001 規格入門コース，ISO 9001 規格解説コース，ISO 9001 要求事項解釈コースなど）	今回の募集 範囲外
	JEAC 4111 に従って構築された品質マネジメントシステムに基づき業務を行う方，現場で運転管理，保守管理等の業務に従事される方を対象として，JEAC 4111 の制定の背景・考え方，各要求事項の概要，重要性などの基本的な研修に加えて， 実例を多く交えて解説する。 本コースにおける要求事項の解説では，ISO 9001 要求事項の理解を前提として実施するため，コース に示すような， <u>一般 ISO 9001 研修機関の講習を修了している事が望ましい。</u>	今回の募集 範囲外
	JEAC 4111 に基づく品質マネジメントシステム上の問題点を的確にとらえ改善のための応用力を，演習を通して学ぶ。本コースはコース の内容の理解を前提として実施するため， 原則コース を修了している事が必要である。	今回の募集 範囲外
	JEAC 4111 に基づく品質マネジメントシステムの運用事例の紹介を通して，良好事例の展開を行うとともに，効果的な運用を行うためのポイントについて理解を深める。	今回の募集

受講料：7,500 円（税込み）

資料：講演・発表資料コピー

（資料にはJEAC4111 および「JEAG 4121-2009 原子力発電所における安全のための品質保証規程（JEAC 4111-2009）の適用指針 - 原子力発電所の運転段階 - 」は含みません。）

申込〆切：平成24 年12 月10 日（月）

受講料振込期限：平成24 年12 月12 日（水）

申込方法：申込書（別添Excel ファイル参照）に所定事項をご記入の上，電子メールに添付して下記アドレス宛にお申し込みください。（申込者が2 名以上の場合は，必ず申込書のファイルを人数分コピーしてお使いください。）申込書の到着後，受講料の請求書と受講票をお送りしますので，所定の口座へお振込みをお願いします。

申込先：[workshop@denki.or.jp](mailto:workshop@denki.or.jp)

その他：昼食はご用意しておりませんので，各自でお願いいたします。

事前質問：講習内容の参考にさせていただきよう，テーマに係るご質問があれば質問記シート（別添Excel ファイル参照）にご記入の上，お申し込み時に下記質問アドレス宛にご提出ください。なお，講習後のご提出も可能です。主要なご質問については，後日原子力規格委員会のホームページに回答を掲載し，JEAC4111，JEAG4121 改定時の参考にもさせていただき予定です。

質問先：[jeac4111-q@denki.or.jp](mailto:jeac4111-q@denki.or.jp)（申込先アドレスとは異なります。）

問合せ先：社団法人日本電気協会 セミナー事業部 JEAC4111 講習会 担当  
電話03-3216-0556 [ 9:00 ~ 17:00 (土, 日, 祝日を除く) ] FAX 03-3216-3997  
〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館4 階

添付資料：

- ・ 「JEAC4111-2009 原子力発電所における安全のための品質保証規程」の実効的活動のためのワークショップ（平成24 年度コース 講習会）プログラム（プログラム内容は予定であり変更になる可能性があります。）

別添資料：

- ・ 申込書
- ・ 質問記入シート

「JEAC 4111-2009 原子力発電所における安全のための品質保証規程」の  
 実効的活動のためのワークショップ（平成 24 年度コース 講習会）プログラム

（社）日本電気協会 原子力規格委員会 品質保証分科会

日時：平成 24 年 12 月 14 日（金），10:00～17:00

場所：BMT カンファレンスルーム有楽町 大会議室

後援：一般社団法人 日本品質管理学会

プログラム	
10:00～10:05	事務連絡 （社）日本電気協会
10:05～10:10	開講挨拶 棟近 雅彦氏 [ 品質保証分科会長/早稲田大学 理工学術院 教授 ]
10:10～11:10	基調講演 [ QMS のこれまでとこれから-他分野も参考にして- ] 講師：棟近 雅彦氏 [ 早稲田大学 ]
11:10～11:50	テーマ1 [ 福島事故を受けて、QMS としての課題は何か ] 講師：渡邊 邦道氏 [ 品質保証分科会幹事 / 日本原子力技術協会 情報・分析部 運営評価グループ 特任調査役 ]
11:50～12:00	テーマ 1 質疑応答
12:00～13:00	昼休み
13:00～13:40	テーマ2 [ QMS と安全文化 ] 講師：倉田 聡氏 [ 中部電力（株）発電本部 原子力部 品質保証グループ長（部長） ]
13:40～13:50	テーマ 2 質疑応答
13:50～14:30	テーマ3 [ 米国における QA 活動の最近の状況 ] 講師：村上 孝徳氏 [ 三菱重工業（株）原子力事業本部 品質保証部次長 ]
14:30～14:40	テーマ 3 質疑応答
14:40～14:55	休憩
14:55～17:00	パネルディスカッション 総合司会：棟近 雅彦氏 [ 早稲田大学 ] パネラー：飯塚 悦功氏 [ 東京大学名誉教授 工学系研究科 上席研究員 ] 渡邊 邦道氏 [ 日本原子力技術協会 ] 倉田 聡氏 [ 中部電力(株) ] 村上 孝徳氏 [ 三菱重工業(株) ] 他数名
（終了予定時間 17:00）	

注：プログラム内容は予定であり変更になる可能性があります。